

令和 7 年 1 0 月 1 日
信 越 総 合 通 信 局

全国型 C T F コンテスト（新潟会場・オンライン）の開催 ～ 学生の皆さま、サイバーセキュリティを体験してみませんか？ ～

総務省では、令和 7 年 1 1 月 8 日（土）に、サイバーセキュリティに関する講演、C T F（※）を通したサイバーセキュリティの知識の習得を目的として、「全国型 C T F コンテスト」を開催いたします。信越総合通信局（局長：鈴木 厚志（すずき あつし））管内では、新潟会場（新潟県新潟市）又はオンラインでご参加いただけます。皆さまのご参加をお待ちしております。

※ C T F（Capture The Flag）とは、情報セキュリティの分野で専門知識や技術を駆使して隠された答え（Flag）を見つけ出すクイズ形式の競技です。

1 概要

インターネットが社会経済活動の基盤である現代において、サイバーセキュリティ上の脅威が悪質化、巧妙化しており、サイバーセキュリティに関する社会的ニーズは年々大きくなっています。一方で、労働生産性人口の減少が続いていく中で、サイバーセキュリティ人材の育成、確保は重要な課題となっています。

このコンテストは、C T F を体験したことがある方だけでなく、初めて C T F を体験する方も安心して参加いただけるものとなっており、C T F でサイバーセキュリティの基本的な概念や技術を習得していただき、学生の皆さま等にセキュリティ分野への関心を深めていただくことを目的として開催いたします。

2 日時

令和 7 年 1 1 月 8 日（土）午後 1 時から午後 5 時まで
午後 0 時 3 0 分から受付開始します。

3 参加方法

会場参加又はオンライン参加をお選びいただけます。

(1) 会場参加の場合

ホテルオークラ新潟 クラウンの間

新潟県新潟市中央区川端町六丁目 5 3（J R 新潟駅からバス 2 0 分、徒歩 1 5 分です）

(2) オンライン参加の場合

Z o o m による参加

4 プログラム（予定）

- 13:00～13:05 開会ごあいさつ
総務省幹部
- 13:05～14:00 サイバーセキュリティ講演
国立研究開発法人情報通信研究機構ナショナルサイバートレーニングセンター長
- 14:00～16:30 CTFワークショップ
パソコンを使用してサイバーセキュリティに関する問題を解き、合計得点を競うワークショップ
- 16:30～16:45 休憩
- 16:45～17:00 優秀者表彰
信越地域の優秀者表彰、全体優秀者の表彰を行います
- 17:00～17:10 記念写真撮影
集合写真を希望者のみ

5 募集対象、定員

(1) 対象者

サイバーセキュリティに興味がある中学生、高校生、専門学校生、短期大学生、高等専門学校生、大学生、大学院生、若手社会人（３年目程度）の皆さま（ＰＣの基本操作ができる方に限ります。）

(2) 定員

- ア 新潟会場
先着３０人
- イ オンライン
先着５００人

6 参加費

無料です。（会場までの交通費等は各自ご負担ください）

7 主催

総務省サイバーセキュリティ統括官室、東北総合通信局、関東総合通信局、信越総合通信局、北陸総合通信局、近畿総合通信局、中国総合通信局、九州総合通信局

8 申込方法

別添パンフレットの二次元コード、もしくは以下URL内の申込フォームより、10月31日（金）までにお申込みください。

<https://www.kiis.or.jp/form/?id=245>

（一般財団法人関西情報センターのホームページにリンクします）

9 その他

応募に関する個人情報につきましては、今回の開催運営に関する事務手続きのみに使用し、終了後は適切に廃棄いたします。また、会場において写真撮影等を実施する場合があります。その際に会場内の参加者が映り込む場合があります。それらは、総務省ホームページ等で掲載される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

連絡先 サイバーセキュリティ室

電話番号 026（234）9961



参加無料

新潟会場



全国型CTFコンテスト

開催目的

近年、インターネットが社会経済活動の基盤となる中、サイバーセキュリティ上の脅威が悪質化・巧妙化し、その被害が深刻化しています。スマートフォンやタブレット等の情報端末の普及により、その脅威は以前に増して身近なものとなっております。

このような現状を踏まえ、学生および若手社会人を対象としてサイバーセキュリティへの興味・意識を高めていただく事を目的とし、クイズ形式でサイバーセキュリティを学ぶことができるCTF(Capture The Flag)を開催します。

演習を通して色々なセキュリティ技術を体験できますので、CTFを体験したことがある方だけでなく、CTFが初めての方も安心してご参加いただけます。

今後のセキュリティ対策を考える一助としていただければ幸いです。

開催日時

2025.11.08(土)

13:00-17:00 (12:30受付開始)

定員

新潟会場30名

東京会場50名 / 他会場30名

※オンライン定員500名 ※定員に達し次第受付終了

対象

サイバーセキュリティに興味がある中学生・高校生・高専生・短大生・専門学校生・大学生・大学院生・若手社会人(3年目まで)

※上記以外の方もご参加いただけます

開催会場

新潟 ホテルオークラ新潟クラウンの間

(新潟県新潟市中央区川端町6-53/JR新潟駅徒歩15分)

※現地会場に加えてオンライン参加枠もございます
※オンラインでの参加は1人1アカウントです
※講師は東京会場に集まり各会場へ中継いたします
※申込時に希望会場をご選択ください

《他地域の会場もございます》

東京 AP東京八重洲A+Bルーム

(東京都中央区京橋1丁目10-7/JR東京駅八重洲中央口 徒歩6分)

大阪 AP大阪茶屋町D+E+Fルーム

(大阪府大阪市北区茶屋町1-27/阪急大阪梅田駅徒歩1分)

仙台 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口ホール7A

(宮城県仙台市青葉区花京院1丁目2-15/JR仙台駅徒歩3分)

松江 サンラポーむらくも瑞雲Ⅰの間

(島根県松江市殿町369/一畑電車松江しんじ湖温泉駅徒歩12分)

金沢 TKPガーデンシティPREMIUM金沢駅西口ホール3B

(石川県金沢市広岡2-13-33/JR金沢駅徒歩5分)

博多 TKP博多口カンファレンスセンターホール2B

(福岡県福岡市博多区博多駅前2-1-1/JR博多駅徒歩2分)

プログラム

開会挨拶 [13:00～13:05]

第1部 サイバーセキュリティ講演 [13:05～14:00]

「サイバー攻撃のトレンド」

昨今話題になっているインシデント事例などを紹介しながら、サイバー攻撃のトレンドを解説します。

第2部 CTFワークショップ [14:00～16:30]

第1部の内容を踏まえて、参加者によるCTFワークショップを実施します。

PCを使用してサイバーインシデントに関する問題を解き、解けたクイズの合計得点を競います。

休憩 [16:30～16:45]

※一部会場では団体等による講演等がございます。

詳細はお申し込みフォームにてご確認お願いいたします。

優秀者表彰 [16:45～17:00]

会場ごとの優秀者および全体優秀者を表彰いたします。

講師



園田 道夫 氏

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）
ナショナルサイバートレーニングセンター長

中央大学大学院理工学研究科博士（工学）課程修了

2003年よりNPO日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）非常勤研究員

2004年より独立行政法人情報処理推進機構（IPA）非常勤研究員

2004年より経済産業省、IPA主催セキュリティ・キャンプ実行委員・講師等

2007年4月サイバー大学IT総合学部准教授

2007年より白浜サイバー犯罪シンポジウム危機管理コンテスト審査委員

2012年よりSECCON実行委員（事務局長）

2014年4月サイバー大学IT総合学部教授（2017年退官）

2016年 国立研究開発法人情報通信研究機構セキュリティ人材育成研究センター長

2017年 国立研究開発法人情報通信研究機構ナショナルサイバートレーニングセンター長 現在に至る

2018年、情報セキュリティ文化賞表彰

2018年より日本ハッカー協会理事

注意点

※当日はWi-Fi接続可能なノートPCを持参ください。

※PCの推奨スペックについて
（下記スペックは必須ではありません）

- ・メモリ容量8GB以上
- ・「kali linux」「Wireshark」「画像編集ソフト(gimp等)」を事前にインストール

※時間割、登壇者は急遽変更になる可能性がございます。

主催

総務省サイバーセキュリティ統括官室・東北総合通信局・
関東総合通信局・信越総合通信局・北陸総合通信局・
近畿総合通信局・中国総合通信局・九州総合通信局

共催

信越情報通信懇談会・信越サイバーセキュリティ連絡会

お申込み

<https://www.kiis.or.jp/form/?id=245>

右記2次元コードからもアクセスできます。

申込期限:2025年10月31日(金)まで



お問い合わせ

総務省

サイバーセキュリティ統括官室



03-5253-5749

※本イベントの申込受付及びご案内等は、
請負事業者である一般財団法人関西情報センター（KIIS）が行います
※個人情報については、今回のイベント開催運営に関する事務のみに使用し、
イベント終了後は適切に廃棄します